

あなたもチャレンジ 家庭菜園

キャベツ

病害虫の予防を万全に

園芸研究家 成松 次郎

キャベツは冷涼な気候を好み、生育適温は20度前後ですが、初期は高温や低温に強い野菜です。一般地では夏まき秋冬取りが最も作りやすい時期です。

図1 ポット育苗



図2 種まき

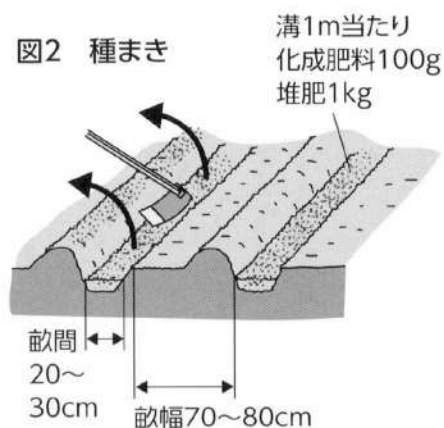
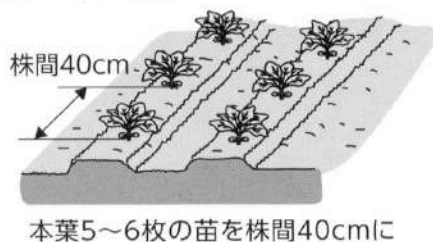


図3 植え付け



【品種】 サラダ、煮物などに万能の品種が主流で、

病気に強い品種を選びましょう。秋取りに適した早

生品種の「初秋」（タキイ種苗）、「新藍」（サカ

タのタネ）は葉が柔らかい良食味品種です。冬取り

には中晩生種で甘みのある「彩音」（タキイ種苗）、

「冬藍」（サカタのタネ）もおすすめです。

【栽培期間】 一般地では、早生種は7月上旬~下旬

に種まきし種まき後90日程度、中晩生種は7月下旬

~8月中旬に種まきし120~150日で収穫でき

ます。

【苗作り】 少量の苗を作るには7、5~9cmのポリ

ポットを使うのが便利です。1ポット当たり3~4

粒まき、本葉2~3枚で1株になるよう間引きします。

苗作りの期間は30日程度で、寒冷しやなどで害虫の

飛来を遮断します（図1）。

【畑の仕事】 畑1平方m当たり苦土石灰

100g程度をまき、よく耕します。畝

幅70~80cm、深さ20cmの溝を掘り、この

溝1m当たり堆肥1kgと化成肥料（NP

K各成分10%）100gを施し、土とよ

く混ぜて畝を立てます（図2）。

【植え付け】 本葉5~6枚の頃、株間40

cm程度に植え付けます。このとき、植え

穴を掘り、穴に十分水やりをして、活着

をスムーズにさせます（図3）。

【追肥】 本葉10枚の頃、株の周りに化成

肥料を1株当たり10gくらいまいて、株

元に土寄せします。2回目はその20日後

に同量を畝の両側にまき、土寄せをし

ます。

【病害虫の防除】 ヨトウムシ、コナガ、

アブラムシが多いので、オルトラン水和

剤などで駆除しますが、生育初期はネッ

ト栽培で予防しましょう。葉先にくさび

状の病斑を示す黒腐病にはZボルドーな

どで予防します。

【収穫】 球が肥大し、やや堅く締まって

くれば収穫期です。